

8.利用者サービス—利用者開放端末(館内OPAC)

分類	No.	要求機能
全般	262	最新のマイクロソフトEdge上で動作可能であること。
	263	セキュリティに配慮し、ブラウザからプラグイン(applet)やクライアントで動作する仕組み(JWS)などではないこと。
	264	セキュリティに配慮し、クライアントにjavaをインストールしなくても動作すること。
	265	タッチパネル操作で複合キー検索により、資料の検索ができること。
	266	キーボードによる検索もできること。また、キーボード入力時はカナ漢字混在による検索ができること。
	267	書名・著者名・出版者・任意定義項目・分類・ISBN・資料コード・内容項目等で資料検索できること。書名・著者名・任意定義項目は、全半角混在で検索ができること。
	268	ひらがなとカタカナ、全角と半角のどちらで入力しても検索でき、検索結果は変わらないこと。同様に大文字、小文字(例『や』と『ヤ』、『A』と『a』等)どちらで入力しても検索できること。さらに、音が同じもの(例『バ』と『ヴァ』、『を』と『お』、『は』と『わ』、『じ』と『ぢ』等)も、どちらで入力しても検索できること。
	269	検索中断件数の設定ができること。
	270	検索結果より、その資料とリンクされているイメージ(画像)情報を表示できること。
	271	検索結果より、その資料が配架地図上のどこにあるのか表示できること。
	272	詳細画面から予約申込ができること。
	273	予約件数の制限がかかること。処理館、予約区分、利用者資格、資料毎の件数制限ができること。
	274	所蔵の貸出規則区分により、予約件数の制限がかかること。
	275	延滞利用者に対して、新規予約を行えないように制限できること。
	276	特定の利用者資格のみ予約可能となるよう制限できること。
	277	本人へ貸出中資料への予約を制限できること。
	278	連絡方法、受取館などの予約関連情報を、利用者単位に初期値設定できること。
	279	予約申込時、申込内容の確認画面を表示できること。
	280	一定時間経過後、自動的にトップ画面に戻れること。
	281	催し物や新刊情報の表示、休館日等の図書館からのお知らせ表示ができること。
	282	利用者初期パスワードの有効期限が設定されている場合、パスワード変更を促すメッセージが表示できること。
	283	予約申込時に指定した連絡方法・受取館・受取ステーションを次回予約申込時に表示できること。
	284	無効利用者に対して利用者サービスの機能制限ができること。
大人向け	285	全文検索ができること。
	286	雑誌ジャンル(例:スポーツ、車、旅行、等)を登録しておき、特定ジャンルの雑誌タイトルを一覧表示できること。
	287	ベストリーダー一覧が表示できること。ベストリーダーは資料の分類や利用者の年代を指定して一覧表示できること。
	288	ベスト予約一覧が表示できること。
	289	雑誌資料の場合、タイトル一覧から巻号一覧に展開できること。
	290	巻号一覧は発行年月日の降順に初期表示できること。
	291	一覧表示から一件を選択し詳細表示できること。
	292	詳細画面に所蔵点数、貸出中点数、予約件数が表示可能なこと。
	293	内容細目や記事内容など、構成要素の書誌事項を表示できること。
	294	書庫出納票の印刷ができること。書誌番号、資料コードのバーコードの印刷ができること。
	295	詳細画面で、次ボタン、前ボタンで一覧の明細を移動できること。
	296	利用者カード番号とパスワードでログインできること。
	297	利用者の貸出中資料を照会できること。延滞や予約の状況もあわせて表示できること。
	298	利用者の予約中資料を照会できること。受取館や待ち人数を表示できること。
	299	貸出中資料照会画面から、貸出延長申込ができること。
	300	延滞利用者に対して、貸出の延期を行えないように制限できること。
	301	相互貸借資料に対して、貸出の延期を行えないように制限できること。
	302	特定の資料区分の資料に対して、貸出の延期を行えないように制限できること。
	303	予約中資料照会画面から、予約の取消し申し込みができること。
	304	予約中資料照会画面から、予約の変更ができること。
	305	予約を取り消した資料の表示ができること。
	306	旧パスワードの認証入力により、パスワードの変更ができること。変更処理では確認画面の表示ができること。

分類	No.	要求機能
	307	パスワードの認証入力により、メールアドレスの登録・変更ができること。変更処理では確認画面の表示ができること。
	308	変更処理の完了通知メールの送信ができること。
こども向け	309	こども向けの資料(区分で制御すること)に限定した検索ができること。
	310	ベストリーダー一覧が表示できること。
	311	書庫出納票の印刷ができること。書誌番号、資料コードのバーコードの印刷ができること。
	312	詳細画面で、次ボタン、前ボタンで一覧の明細を移動できること。
	313	利用者カード番号とパスワードでログインできること。
	314	利用者の貸出中資料を照会できること。延滞や予約の状況もあわせて表示できること。
	315	利用者の予約中資料を照会できること。受取館や待ち人数を表示できること。
	316	貸出中資料照会画面から、貸出延長申込ができること。
	317	延滞利用者に対して、貸出の延期を行えないように制限できること。
	318	相互貸借資料に対して、貸出の延期を行えないように制限できること。
	319	予約中資料照会画面から、予約の取消し申し込みができること。
	320	予約中資料照会画面から、予約の変更ができること。
	321	貸出状況、予約状況の印刷ができること。
	322	予約を取り消した資料の表示ができること。
	323	旧パスワードの認証入力により、パスワードの変更ができること。変更処理では確認画面の表示ができること。
	324	パスワードの認証入力により、メールアドレスの登録・変更ができること。変更処理では確認画面の表示ができること。
	325	変更処理の完了通知メールの送信ができること。
セルフ貸出機能	326	専用機ではなく通常のパソコン端末で、タッチパネル操作により利用者自身が貸出・返却できること。
	327	貸出レシートの印刷ができること。
	328	延滞資料がある場合、貸出処理する／しないの設定ができるか、貸出できないように制限できること。